

白山国際太鼓 エクスタジア 2021

～ひかり満ちる明日へ～

2021年 7月18日(日) 白山市松任文化会館ピーノ
(JR松任駅から徒歩2分)

開演14時00分 終演16時30分(予定)〈開場13時15分〉

全席指定

一般 A席前売/3,800円・当日/4,300円 B席前売/3,300円・当日/3,800円
中学生以下前売・当日/2,500円 車椅子席(介添者1名も同額) 前売・当日/3,000円

※未就学児の入場はご遠慮ください。(ただし託児所あり。無料/要予約/先着20名。)

主催○
白山国際太鼓エクスタジア実行委員会

共催○
白山国際太鼓文化協会

後援○
白山市、白山市教育委員会、白山市文化協会
北國新聞社、あさがおテレビ
FM-N1、エフエム石川

特別協力○
北陸放送
協力○
金沢舞台、オトムラ、ホクスイ
ヨシダ印刷株式会社、北陸貨物運輸株式会社
IMAGINE

協賛○
ハイトクス工業、グランドホテル白山
ユニークポジション

はやし えい てつ
林英哲
えい てつ ふう うん かい
英哲風雲の会
こ どう
太鼓芸能集団 鼓童

ひむかし
て とり こう りゅう わか あゆ ぐみ
手取亢龍若鮎組
ほのお だい こ
焱太鼓ユニット
和太鼓サスケ

チケット取り扱い
白山市松任文化会館ピーノ
076-276-5611
太鼓の里体験学習館
076-277-1721
白山市文化振興課
076-274-9573
白山市鶴来総合文化会館クレイン
076-273-8700
Tioプレイガイド(アピタ松任内)
076-274-6711
石川県立音楽堂チケットボックス
076-232-8632
ローソンチケット
Lコード:53327

お問い合わせ
白山国際太鼓エクスタジア
実行委員会事務局
白山市福留町586
(一般財団法人溪野太鼓文化研究所内)
電話:076-277-1721
FAX:076-277-8777

林英哲（東京都）

11年間のグループ活動後、1982年ソロ活動を開始。84年日本で最初の太鼓ソリストとしてカーネギー・ホールに出演、現代音楽の分野で高い評価を得る。2000年ドイツでベルリン・フィルと共演、2万人を超える聴衆を圧倒した。日本の伝統になかった太鼓ソク奏法の創造、多様な太鼓群を用いた独自奏法の創作など、前例のない太鼓ソリストの分野を開拓。現在世界に広がる日本発の「太鼓音楽」の礎を築き、ジャンルを超えた世界のアーティストやオーケストラと共演しながらオリジナルな表現を追求している。2020年、NHK大河ドラマ『麒麟がくる』テーマ曲にソリストで参加。今年3月にはサントリーホールで約2時間、たった一人、独奏で演奏活動50周年記念公演を行った。来年はソロ活動40周年を迎える。

英哲風雲の会（東京都）

林英哲の音楽に共鳴する若手実力者が揃う太鼓ユニット。1995年、林英哲作曲の太鼓合奏曲『七星』演奏のために結成。その後、林英哲コンサートの後、林英哲コンサートのアンサンブルメンバーとして活動するほか、独自の演奏活動も行う。2007年林英哲ソロ活動25周年記念公演でオーケストラと共演して以降、海外でも林英哲と共にオーケストラと共演。12年国立劇場主催『日本の太鼓』公演で『光の群像』と題しメンバー創作曲中心でトリを務める。20年NHK大河ドラマ『麒麟がくる』に陣太鼓演奏で出演するなど国内外で活動の場を広げ、圧倒的な迫力とライヴパフォーマンスが反響を呼んでいる。

太鼓芸能集団 鼓童（新潟県）

佐渡島を拠点に、太鼓を中心とした伝統的な音楽芸能に無限の可能性を見だし、現代への再創造を試みる集団。1981年ベルリン芸術祭でデビュー。以来52の国と地域で6,500回を超える公演を行う。劇場公演のほか小中高生との交流を目的とした「交流学校公演」や、多様なジャンルのアーティストとの共演、国際芸術祭、映画音楽等へ多数参加している。2012年から16年まで坂東玉三郎氏を芸術監督に招聘。17年『幽玄』で坂東氏と再共演し、18年には歌舞伎座において新作歌舞伎『幽玄』に演奏で参加。19年には19年ぶりの中国ツアーを成功させたほか『ラグビーワールドカップ2019日本大会開会式』『国立競技場オープニングイベント』『HELLO, OUR STADIUM』に出演。

ひむかし（東京都）

「ひむかし」とは「東」の語源。メンバー全員が東京出身で、関東に主流の斜め打ちスタイルをルーツにしていることから、2009年『国際交流基金事業インド4都市ツアー』をきっかけにユニットを結成した際にこの名を命名。年齢や性別、国籍などを問わず巻き込んでいくステージは、個性豊かなメンバーそれぞれが持つ太鼓打ちとしての確固たる土台のなせる技。和太鼓が持つ魅力や表現力、とくに関東の太鼓スタイルを大切にしつつ、「今、自分たちだからこそできる新しい邦楽とパフォーマンス」を目指し活動中。2019年、結成10周年を記念して全国ツアーを実施。日本各地へ「ひむかしスタイル」のエンターテイメントを届けている。

手取亢龍若鮎組（石川県）

川北町が主催する青少年太鼓教室の受講生と、保育園児から高校生までの幅広いメンバーにより1998年に結成。『一生懸命が美しい』を合い言葉に、地域に伝わる『虫送り太鼓』のリズムを大切に川北町の自然や文化を表現。日本太鼓財団主宰の『日本太鼓ジュニアコンクール』で、2005年以降3度にわたり日本一の栄冠を獲得している。

焔太鼓ユニット（石川県）

女性のみによる編成ながら太鼓を中心に据えたダイナミックなフォーメーションを特徴とし、女流太鼓チームとしては特異な構成で注目を集めている。女性ならではのしなやかな表現と、北陸特有の伝統あるリズムの復活に努め、日々、研鑽を重ねる。

和太鼓サスケ（石川県）

小学4年生から高校2年生までの男女14名で構成。敏捷な身体性と安定感のある打ち込みが持ち味で、生命力のある太鼓の響きを追究。エネルギー溢るパワフルと呼吸の合ったチームワークを生かし、さまざまな舞台で演奏活動をおこなっている。